

R-Talk 950 / R-Talk 900 アップデート手順について

第1版 2020年1月31日

NTTテクノクロス株式会社

目次

1. 概要	3
2. 準備	4
・用意するもの	4
・アップデートファイルを取得します	4
3. アップデート手順	5
(1) アップデート用 PC と接続します	5
(2) アップデートファイルを書き込みます	6
(3) アップデート用 PC からの取り外し	8
4. バージョン確認	9
5. お困りの場合には	11
(1) バージョンアップ後、動作しなくなった	11
(2) バージョンアップに失敗する	11
(3) アップデートしてもバージョン表示が変わらない	11

Microsoft® Windows® 7、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 10 は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

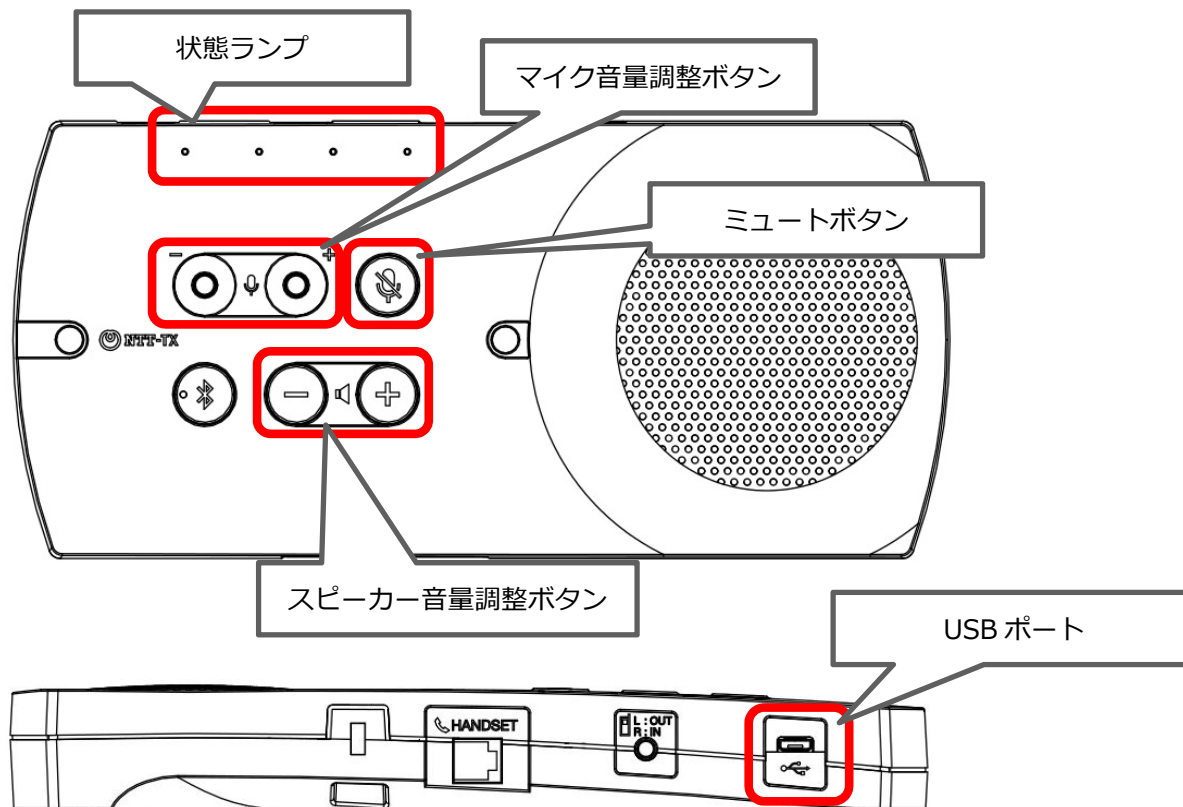
なお、本文中に® マークは明記しておりません。

お客様がソフトウェアアップデートを実施する場合は、ソフトウェア使用許諾契約（別紙）にご同意いただくこととみなします。

1. 概要

本紙は、R-Talk 950 および R-Talk 900 のソフトウェアアップデート方法について説明します。
本書の操作手順説明のイラストは、R-Talk 950 を例に記載しています。

本文中で使用する各部の名称を示します。



2. 準備

・用意するもの

アップデートを行う前に下記の物品を用意して下さい。

物品	内容	備考
R-Talk 950 R-Talk 900	アップデート対象の本体	
USB ケーブル	製品と PC の接続で使⽤します	製品付属のUSBケーブル、またはコネクタ形状が以下のUSBケーブル USB (A) オス-USB(Micro-B)オス (製品付属のUSBケーブルを推奨)
アップデート用 PC	アップデートで使用する PC です	[対象 OS](※) Windows10、Windows8.1

(※) 他⓪ OS は、対象外となります。

・アップデートファイルを取得します

下記の製品ホームページよりアップデートファイルを取得してください。

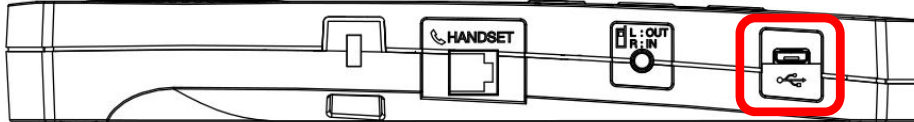
<http://www.v-series.jp/r-talk/support/download.html>

3. アップデート手順

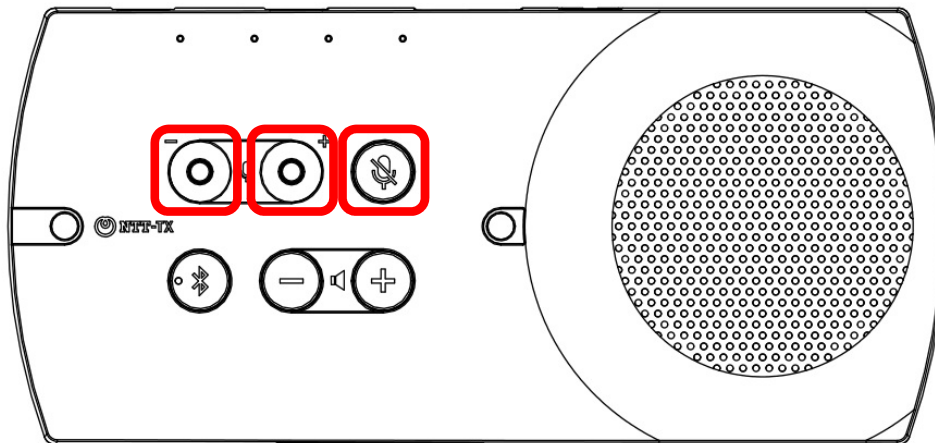
(1) アップデート用 PC と接続します

アップデート用 PC の USB ポートと USB ケーブルにて接続し、アップデートモードへ移行します。

- ① R-Talk 950 もしくは R-Talk 900（以下、本体とする）に USB ケーブルの USB マイクロ B オス側コネクタを USB ポートへ接続します（この時点では、まだ PC に接続しないでください）。



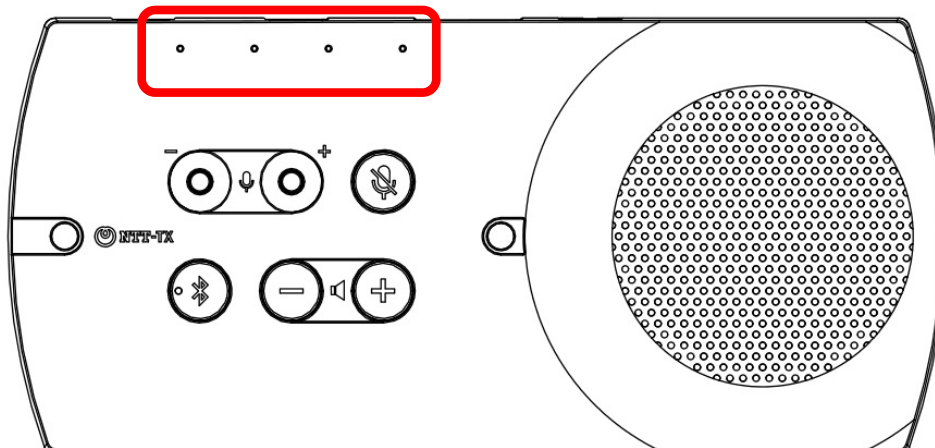
- ② 本体にてマイク音量調整の“+” ボタンと“-” ボタンおよびマイクミュートボタンを**3つ同時に**押下します。



- ③上記②の**3つのボタンを押下したまま**、USB ケーブルの USB A オス側コネクタをアップデート用 PC の USB ポートへ接続します。この時点ではボタンは押下したままとしてください。

- ④アップデートモードに移行したことを確認します。

- ・アップデートモードへ移行できた場合は、状態ランプが全て赤色点灯します。ボタンから手を放してください。全て赤色点灯にならなかった場合は②からやり直してください。



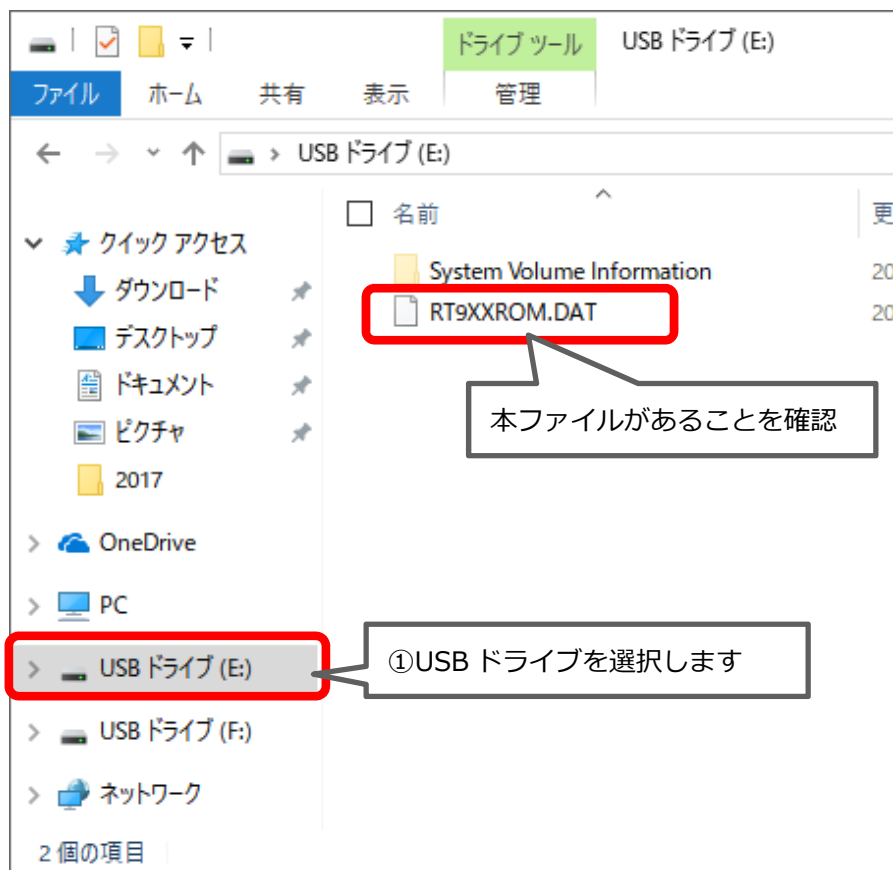
- ・アップデート用 PC にて R-Talk が USB ドライブとして認識されていることを確認します。

(2) アップデートファイルを書き込みます

あらかじめ取得しておいたアップデートファイルを本体へコピーし、アップデートします。

①エクスプローラーにて R-Talk が認識されている USB ドライブを開きます。

「RT9XXROM.DAT」ファイルがフォルダー内にあります。



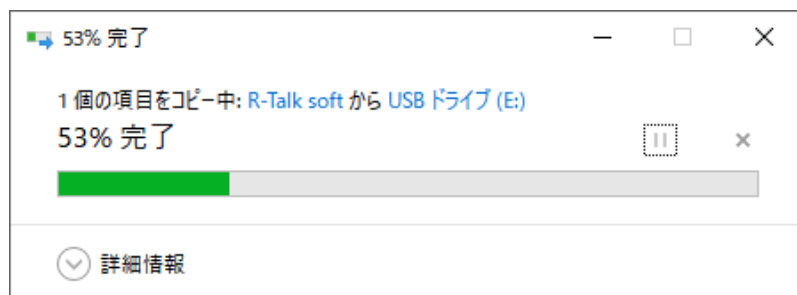
ご使用の PC によっては、「USB ドライブ」ではなく、「リムーバブルディスク」と表示されます。

また、PC の設定によっては、アップデートモードになった際に自動再生ダイアログが開きますので、「フォルダーを開いてファイルを表示する」を選択してください。

②取得したアップデートファイルを上記のフォルダーへコピーします。

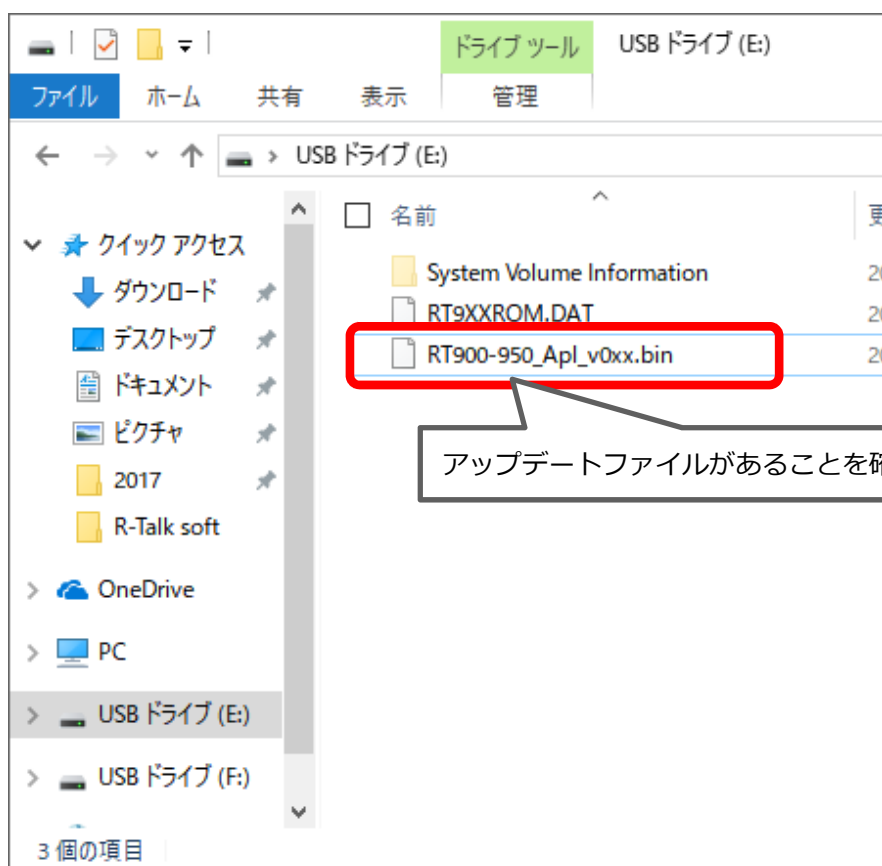
このとき、コピーするファイルは必ず1つとしてください。

コピーを開始すると下記の経過表示を行います。



この際、接続している本体の状態ランプが左から順に一つずつ青色点灯していきます。全ての状態ランプが青色点灯になれば正常に完了となります。

また、フォルダー内にアップデートファイルがコピーされます。



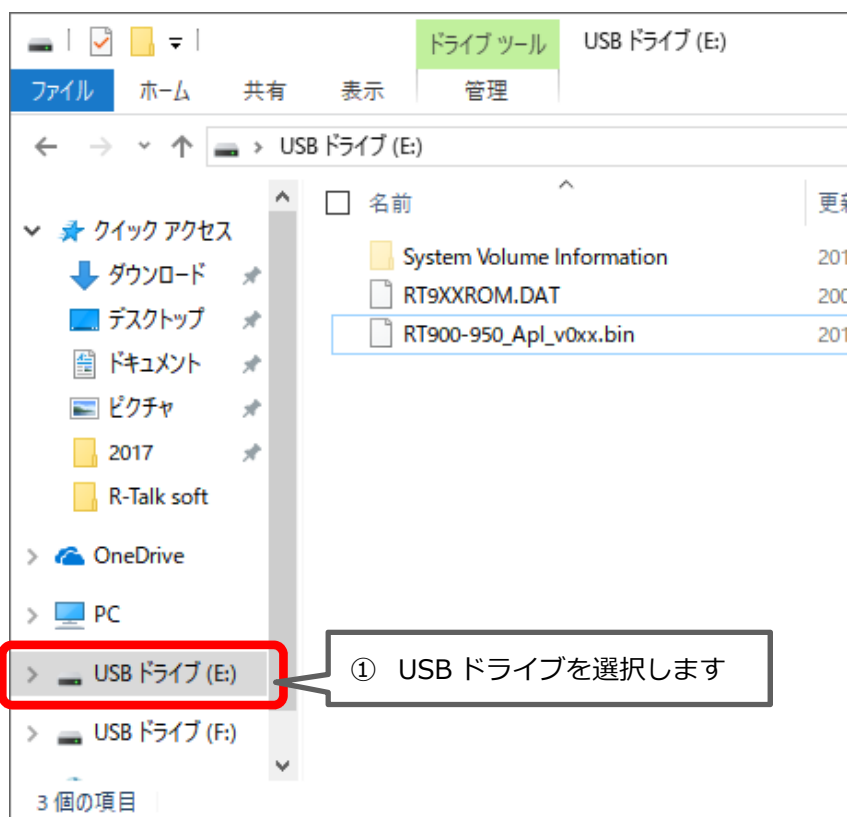
アップデートファイルではないファイルをコピーした場合、状態ランプが青色点灯しません。状態ランプが赤色点灯のままの場合は、コピーしたファイルを確認してください。

また、コピーできるアップデートファイルは、**1回のアップデートで1つ**になりますので、アップデートファイルが2つある場合は、アップデート手順の（3）まで行った後にアップデート手順の（1）からやり直し、2つめのアップデートファイルをコピーするようにしてください。

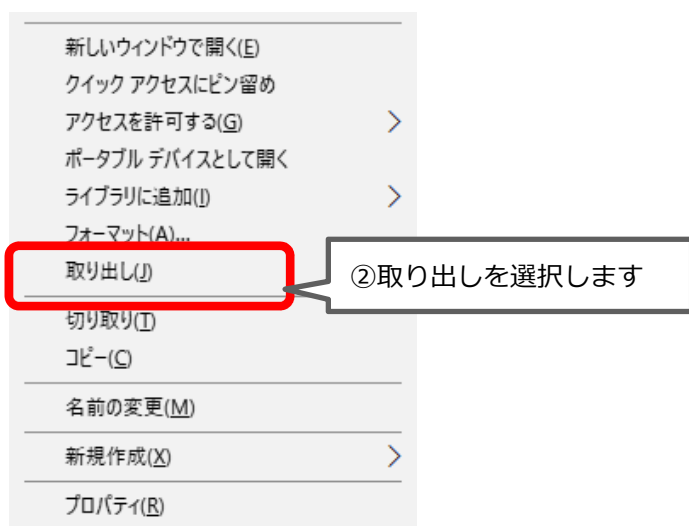
(3) アップデート用 PC からの取り外し

アップデート用 PC から下記手順にて本体を取り外します。

- ① エクスプローラーで R-Talk が認識されている USB ドライブを右クリックします。



- ②表示されたメニューより「取り出し」を選択します。



- ③「安全に取り外しできます」と表示されたのを確認したら、アップデート用 PC から USB ケーブルを抜いて本体を取り外します。

4. バージョン確認

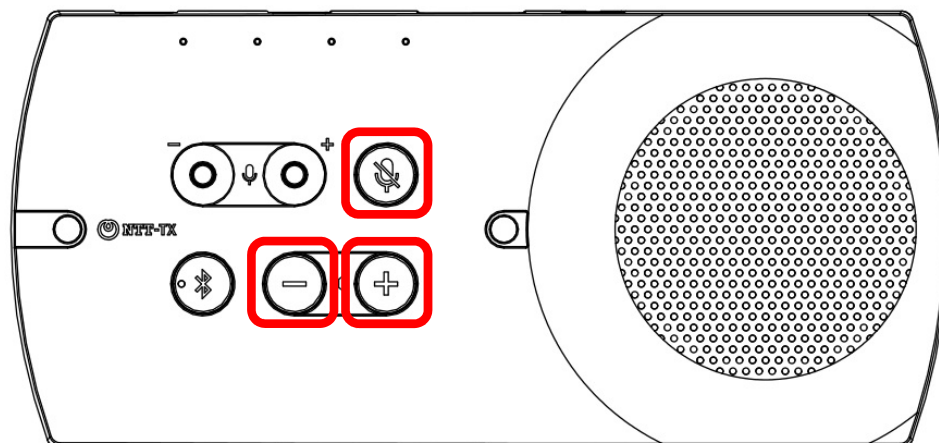
アップデートした R-Talk 950 もしくは R-Talk 900 のバージョンを確認します。

※パラメータバージョンは表示できません。

- ① R-Talk 950 もしくは R-Talk 900 に USB ケーブルの USB マイクロ B オス側コネクタを USB ポートへ接続します。

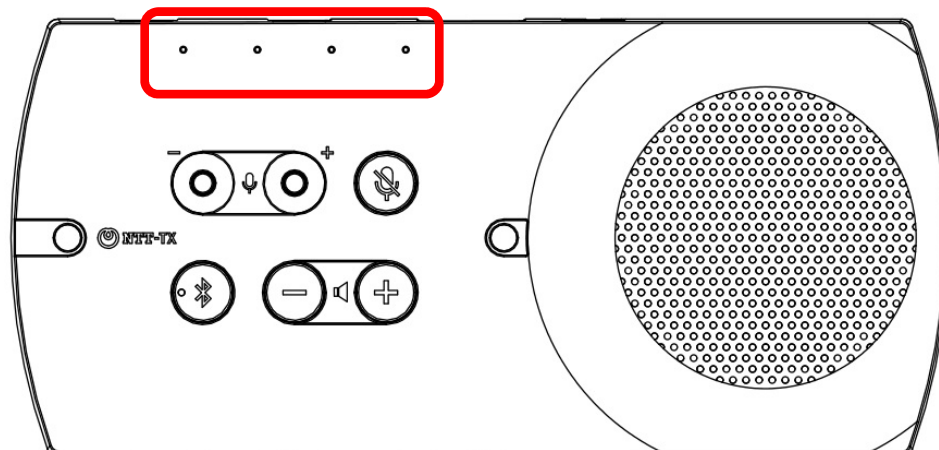


- ② R-Talk 950 もしくは R-Talk 900 にてスピーカー音量調整の“+” ボタンと“-” ボタンおよびマイクミュートボタンを**同時に**押下します。






- ③ 上記②の**3つのボタン**を押下したまま、USBケーブルのUSB A オス側コネクタを電源アダプタ(またはPCのUSBポート)へ接続します。

- ④ バージョンを状態ランプにて確認します。



バージョン表示

バージョン	概要	状態ランプ
Ver1.00	製品出荷時のバージョン	
Ver1.10	2020/1/31 公開版 (Windows7 対応)	
Ver2.00	2020/1/31 公開版 (Windows7 非対応、拡張スピーカー対応)	

⑤いずれかのボタンを押下することで、バージョン確認モードから通常モードへ戻ります。

5. お困りの場合には

(1) バージョンアップ後、動作しなくなった

- ①アップデートに失敗している可能性があります。再度、アップデートしてください。
- ②アップデートファイルが間違っている場合があります。再度、アップデートファイルを取得し直してアップデートしてください。
- ③アップデートファイルには、プログラムのファイルとパラメータ定義ファイルの2種類があります。アップデートの内容により、どちらか1つのアップデートを行う場合と、双方のアップデートを行なう場合があります。

(2) バージョンアップに失敗する

- ①アップデートファイルが間違っている可能性があります。アップデートファイルを確認ください。
- ②アップデートファイルが壊れている可能性があります。再度、アップデートファイルを取得し直してアップデートしてください。

(3) アップデートしてもバージョン表示が変わらない

- ①アップデートファイルが間違っている可能性があります。再度、アップデートファイルを取得し直してください。
- ②パラメータファイルのみのアップデートの場合は、バージョン表示は変化せず、作業前と同様の表示となります。

ご不明な点がございましたら、製品ホームページの「お問合せフォーム」よりお問い合わせください。

製品ホームページ : <https://www.ntt-tx.co.jp/products/r-talk/>